



23年連続の減少

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。

市内の15歳未満人口が

最も多かったのは19

78年度の1万251

人で、当時の総人口

(5万146人)に

占める割合は24・5%

その後は、微増し

た1997年度を除い

て減少が続いている。

市内の記録によれば、

445人に占める割

合は11・2%。

市の総人口(4万6

千人)に占

する割合は

赤穂市の3月末時点

の人口統計によると、

市内の子ども(15歳未

満)の数は前年同期

から1人少ない5

198人で、23年連続の

減少となった。